

読者の疑問から書く、 相談につながるブログ入門

日々の相談で培った知識を、まだ相談していない人へ。

120分

説明・実習・休憩・質疑を含む

3つの実記事

すべてに全文の模範解答

1本を自分で直す

タイトル・導入・構成・次の行動

受講者の記入シート

講座の進め方

同じ記事を、5つの演習で直します

演習は、考えたことを記入シートに書く時間です。

まず準備

画面上部から記入シートを開く。元記事も、その場で開けます。

5つの演習

①読者と疑問 → ②タイトル → ③導入と見出し → ④AI点検 → ⑤次の行動

持ち帰るもの

改善案と、どこをなぜ変えたかの説明。全文は7日以内に仕上げます。

5つの演習を見る

ブログには、3つの役割がある

検索集客

具体的な疑問に答え、初めての読者との接点をつくる。

信頼形成

考え方や相談の進め方を伝え、相談先を選ぶ材料にする。

お知らせ

変化や活動の事実を、関係する人に届ける。

元記事：親の通帳・保険

元記事：60代のライフプラン

元記事：メンバー復帰

今回は、この3記事で学びます

全員で「親の通帳・保険」の記事を直します。他の2記事は比較に使います。

- A | 全員で実習

親の通帳や保険、どこにあるか知っていますか？
- B | 比較・応用

あなたは10年後、どんな毎日を過ごしていただきたいですか？
- C | 比較・応用

メンバーがチームに戻り、新しいKitto Zuttoがスタートしました。

今ある良さを、活かして直す

検索流入・ 順位・ 問い合わせ効果は、今回は実測していません。

親の通帳・ 保険 読者の不安に寄り添い、確認リストと関連記事がある。

60代のライフプラン 「使うことへの不安」を扱い、望む暮らしへ話をつなげている。

メンバー復帰 チームの価値観を伝え、担当者を知るページに案内している。

- 元記事：親の通帳・ 保険
- 元記事：60代のライフプラン
- 元記事：メンバー復帰

読者を「一人の場面」まで絞る

疑問：親が元気なうちに、何をどう確認すればよい？

広すぎる設定

お金のことが心配な人。
→ 何に答えるか決めにくい。

親の通帳・保険の読者

離れて暮らす親に、通帳や保険の保管場所をどう聞けばよいか迷っている人。

元記事：親の通帳・保険

模範解答：親の通帳・保険

検索語は「確かめるための仮説」

候補を思いついたことと、検索需要を確認したことは別です。

1 | 言い方を考える 例：親 通帳 保管場所 / 親 保険 確認 / 親 財産 聞き方

2 | 検索結果を読む 手順・制度説明・相談先など、どんな答えが並ぶかを確認する。

3 | 自分たちの答えを決める 現場で説明できる範囲に絞り、足りない根拠を洗い出す。

読者と、答える疑問を決める

ここで書くもの：読者1人＋疑問1つ＋検索語3案＋確認状況

個人 4分 親の通帳・保険の記事で、読者・困る場面・疑問を記入。検索語を3案つくる。

確認 2分 実際に検索するか、記入シートの練習カードを使う。どちらか一方でよい。

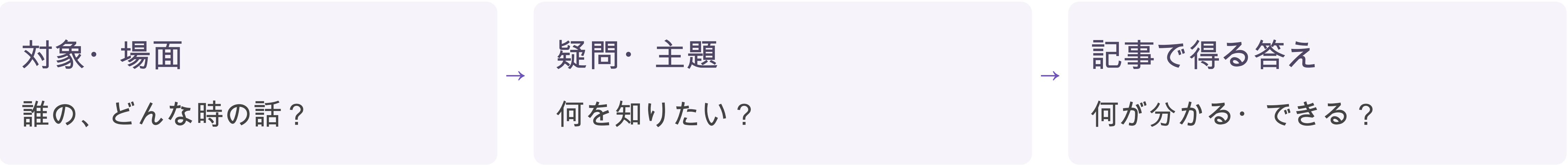
共有 2分 隣の人に「この記事は誰の何に答えるか」を一文で伝える。

演習時間：8分

- 演習1の記入欄を開く
- 元記事：親の通帳・保険
- 解答例（演習後）

タイトルは、本文の約束

全部を詰め込まず、本文で本当に答えられる要素を選びます。



何が分かるかを、具体的に

「7つ」と書いたら、本文でも7項目を示す。

推奨案 親の通帳・保険はどこ？元気なうちに確認したい7つのこと

別案 親の通帳や保険の場所を、家族で確認するときの話し方

別案 親のもしものに備える書類整理 | まずは「ありか」から

タイトルだけで対象を変えない

「50代から」に変更するなら、本文の再設計も必要です。

元記事の対象

60代・退職後。
お金を使うことへの不安を扱う。



本文に沿う改善案

退職後、お金を使うのが不安な方へ | 60代から考えるライフプラン



元記事：60代のライフプラン

模範解答：60代のライフプラン

タイトルを3案つくり、1案選ぶ

ここで書くもの：3案＋採用案＋採用理由

作成 5分 演習1で決めた「読者と疑問」を使い、親の通帳・保険の記事のタイトルを3案書く。

点検 3分 対象が合う？ 内容が分かる？ 数字や約束を本文で満たせる？

選定 2分 1案選び、理由を一文で書く。隣の人に説明する。

演習時間：10分

- 演習2の記入欄を開く
- 元記事：親の通帳・保険
- 解答例（演習後）

読み手が進める、文章の基本型

疑問に答える記事の基本型。お知らせは「何が変わったか」を先に。



導入を、答えから始める

元記事の流れ（要約）

帰省の情景 → 気になった経験 → 知らない不安 → 必要性。

改善例

親のお金の情報は、親が元気なうちに、本人と相談しながら保管場所を確認しておく、必要な時に探しやすくなります。この記事では、通帳や保険について確認したい7項目と、家族で話し始める方法を紹介します。

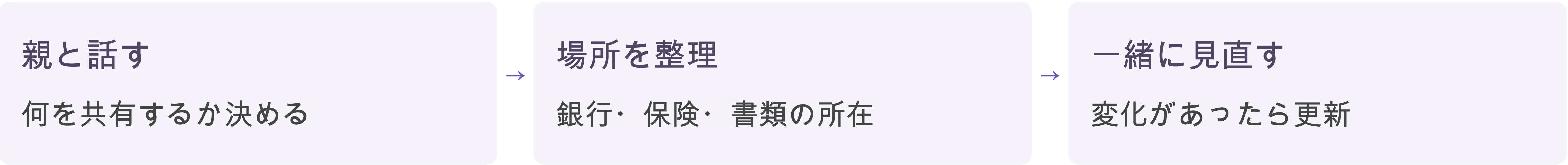
見出しだけで、答えの順番が分かる

見出しの下に、具体的な行動や確認項目を置きます。

1 どう聞く？	親の意思を尊重して、共有できる範囲を相談する
2 何を確認？	通帳・保険など、保管場所を確認したい7項目
3 どう残す？	家族用の一覧に整理し、見直す時期を決める

図は、関係や手順を見せるときに

確認項目はリスト、比較は表、進む順番は図が向いています。



元記事：親の通帳・保険

模範解答：親の通帳・保険

導入と見出しを、ひと続きで直す

ここで書くもの：導入＋見出し＋追加する根拠・固有の知見

導入 5分	中心の疑問に答え、この先に何が書いてあるかを示す。
構成 6分	見出しを3〜5個。各見出しの下に答え・手順・根拠をメモする。
通読 4分	タイトルの約束を、導入と見出しで満たせているか確認する。

演習時間：15分

- 演習3の記入欄を開く
- 元記事：親の通帳・保険
- 解答例（演習後）

5分休憩

戻ったら、ここまで書いた読者・タイトル・導入・見出しを手元に。

再開後 AIに修正案を出してもらい、人が採用するかを判断します。

休憩：5分

ここまでの回答を保存する

AIが案を出す。人が確かめて選ぶ。

制度・数値・日付は、一次資料を人が開いて照合します。

AIに任せること

言い方の候補、見出し案、文章の整理、確認すべき箇所の抽出。

人が持つこと

読者と目的、専門的な判断、事実の照合、自分たちの経験、公開判断。

無料版ChatGPTは、新しいチャット一つで使う

通常のチャットだけで進めます。特別な設定は不要です。

1番にだけ貼る 今のタイトルと本文を貼る。希望があれば、最後に一言だけ足す。

2〜6を順番に送る 同じチャットへ、そのままコピー。前の出力を引き継いで記事を整える。

記事が変わったら 新しいチャットを開き、1番から始める。

コピーできる指示文を開く

元記事：親の通帳・保険

もっともらしい文章にも、誤りがある

これは誤りを見つけるために作った架空文です。

教育用の誤例 | 採用しない

50代なら、通帳と暗証番号を家族で一覧にすれば相続手続きは不要。Kitto Zuttoなら月5万円増やせます。

確認する観点

対象が変わっていないか / 扱わない情報を足していないか / 制度・成果を根拠なく断定していないか。

AI案を「採用・修正・保留・不採用」に分ける

ここで書くもの：少なくとも3か所の判断記録

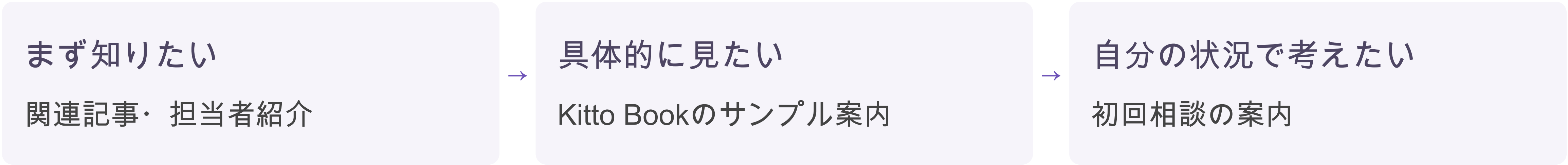
生成 3分	演習4用の短縮プロンプトに、今のタイトルと演習3の導入・見出し・メモを貼る。AIなしなら上部の誤例を読む。
点検 5分	変更点・判断・理由・一次資料の確認状況を記入する。
反映 2分	採用できる部分だけ、自分の原稿へ戻す。

演習時間：10分

- 演習4の記入欄を開く
- 元記事：親の通帳・保険
- AIへの指示文
- AIなし：点検用の誤例
- 解答例（演習後）

次の行動は、読者の準備に合わせる

リンクの数より、「その先で何が分かるか」を伝えること。



- サービス・サンプルの案内
- チーム紹介
- お問い合わせ

記事の続きとして相談を案内する

上部のリンクから、関連記事と実際の問い合わせ先を確認できます。

改善の考え方

親のお金について、何から整理すればよいか迷う人へ。

相談を案内する文の例

親と共有する情報や、ご自身の今後の家計について整理したい方は、Kitto Zuttoへご相談ください。初回面談の内容や申込方法は、公式の案内をご確認いただけます。

元記事：親の通帳・保険

関連記事：デジタル終活

案内先：お問い合わせ

模範解答：親の通帳・保険

記事の役割で、案内する先も変わる

お知らせに、検索語や相談予約を無理に追加する必要はありません。

60代のライフプラン

望む暮らしと家計を整理する進め方を紹介。Kitto Bookの案内や初回相談へ。

メンバー復帰

復帰と新体制の事実を伝える。チーム紹介へ案内し、考え方や人柄を知ってもらう。

元記事：60代のライフプラン

案内先：サービス紹介

元記事：メンバー復帰

案内先：チーム紹介

相手が迷わず読めるか、確かめる

ここで書くもの：次の行動 + 相互レビュー + 直す一点

導線 2分	関連記事や相談先を一つ選び、読む理由・進む理由を書く。
読み合い 4分	相手の読者・疑問・答え・次の行動を言い返す。5項目で評価。
修正 2分	伝わらなかったところを一つ直す。

演習時間：8分

- 演習5の記入欄を開く
- 採点する5項目を見る
- 解答例（演習後）

公開前に、5つ確認する

未確認の制度・数字、架空の実績は、点数にかかわらず公開を止める。

1・ 2 | 読者と約束 誰のどんな問いに答えるか / タイトルの対象・ 数字・ 約束が本文と合うか。

3・ 4 | 事実と配慮 出典を照合したか / 顧客情報・ 暗証番号・ 未確認の数字・ 架空の実績がないか。

5 | 次の行動 記事の目的に合う行動か / リンク先の内容と表現が一致するか。

公開前の5つの確認

公開後は、目的に合う変化を見る

期間・条件をそろえて比較。季節や他の施策の影響も考慮します。

検索記事

GoogleのSearch Console (検索状況の確認ツール) で、表示回数・クリック数・クリック率を見る。

信頼・相談

関連記事や相談案内への遷移、申込完了。計測設定と集計条件を確認。

作業時間

下書きだけでなく、事実確認・修正を含む総時間を記録。

成果・作業時間の記録表

明日、一本を前に進める

上部の「宿題と提出日を記入」から、次に直す一点と日付を書きましょう。

明日	今回直した記事の不足情報を、担当者・一次資料で確認する。
----	------------------------------

7日以内	全文を仕上げ、レビュー担当へ改善理由と一緒に渡す。
------	---------------------------

次の4週間	別の記事に同じ手順を使い、成果と作業時間を記録する。
-------	----------------------------

宿題と提出日を記入

講座後の4週間の練習

質問と、今日の振り返り

模範と同じ文章でなくても、理由が説明できれば前進です。

質問の入口

読者の絞り方 / タイトル / 根拠確認 / AIの使い方 / 相談へのつなぎ方。

説明してみる

「私はこの読者の、この疑問に答えるため、ここを変えました。」

[3記事の全文模範解答](#)[よくある質問への回答](#)

60代の模範：希望と家計をつなぐ

金額や顧客の発言を創作せず、判断の過程を示します。

読者と疑問

退職後のお金を使うのが不安な60代。何から考えればよい？

本文の方向

望む暮らしを言葉にする → 収入・支出・備えを整理 → 条件を比べる。

次の行動

サービスの進め方とKitto Bookを知り、自分の状況を相談する。

[元記事：60代のライフプラン](#)

[模範解答：60代のライフプラン](#)

[サービス紹介](#)

復帰記事の模範：変化とチームの姿勢を伝える

復帰人数・氏名・休職理由は、元記事にないため補いません。

確かな事実	2026年4月にメンバーが復帰し、新体制でスタート。
伝える価値	生活の変化を受け止めるチームの姿勢を、短く具体的に伝える。
次の行動	チーム紹介ページで、担当者の思いやプロフィールを読む。

根拠と模範解答を、手元に

このページの上部から、出典・模範解答・全教材を開けます。

Google公式 有用なコンテンツ・タイトル・AI検索・生成AIの各ガイド。

Kitto Zutto公式 原記事3本・サービスの特徴・よくある質問・チーム紹介。

講座セット 全文模範解答3本・講師台本・ワーク・プロンプト・運用チェック。